

議 事 録

業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 8 年 6 月 24 日（水）	自 13：30 ～ 至 14：00
出席者	須崎市上下水道課 4 名		
	須崎市環境未来課 3 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS） 8 名		
打合せ場所		須崎市役所保健センター 研修室	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 8 年 5 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		

打合せ事項、対策・合意事項等

令和 8 年 5 月度すさき家パートナー会議

1.出席者を確認した。

2.今月のセルフモニタリングのチェック項番

・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。

3.経営に関する業務

・ 5 月度の財務状況を報告した。

・ 法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。

4.汚水管路

・ 降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、5 月度は 5 月 3 日の 53.0mm が最大降雨量だったため、大雨後の巡視は実施していないことを確認した。

・ 5 月度は 10 人孔の巡視・点検を行った。経年劣化の見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。

5.雨水管路

・ 5 月度は 7 人孔の巡視、点検を行った。経年劣化の見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。

6.終末処理場

・ 5 月度の生物膜ろ過施設の省略化による電力削減率は 30.7%であることを確認した。

<次項へ続く>

打合せ事項、対策・合意事項等
・12日、場内南側管廊地下入口に設置されている水銀灯のガラスカバーがポール接続部の腐食により取れかけた状態であった。現在、ガラスカバーを撤去し、ブレーカーを落とした状態にしているが、CPSでの修理が困難なため、今後、業者による修繕整備を検討していることを確認した。
7.クリーンセンター横浪
・7日、小型家電の回収を実施したことを確認した。(業者) ・11日、29日、施設内の清掃を実施したことを確認した。 ・14日、インゴットの搬出を実施したことを確認した。(業者) ・22日、破碎機の自動給油装置オイルフィルター、オイルエレメントの交換及び点検、また清掃を実施したことを確認した。 ・28日、不燃ゴミ高速破碎機のエキスパンション部の破損を発見し、29日に仮補修を実施したところであるが、再度、6月に補修を行ったことを確認した。 ・29日、アルミ選別機ベルトコンベアを確認し、異常はなかったことを確認した。 ・29日、ペットボトルの搬出を実施したことを確認した。(業者) ・第一混和槽攪拌機にスケールの付着による電流値の上昇が見られたため槽内の水抜きを行い、スケール除去を実施したことを確認した。また、スケール除去完了後は、正常な電流値及び正常な動作を確認している。
8.漁業集落排水処理施設
・池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区は5月9日及び22日、戸島地区は22日に、要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。 ・会議資料には記載していないが、中ノ島地区の原水ポンプNo.2は、6月9日に修繕を実施し、現在問題なく稼働していることを確認した。
9.雨水ポンプ場
・要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。 ・大間ポンプ場の油面異常低下の信号接点不良が発生したため、燃料タンク小出し槽のリミットスイッチを交換したことを確認した。 ・須崎ポンプ場の自家発電機の基盤不良が発生したため、修繕を実施したことを確認した。
10. その他連絡事項
・次回パートナー会議の日程案を確認した。 ・汚水・雨水人孔の蓋錆Bの判定方法について質疑があった。汚水・雨水人孔の蓋錆Bについては、マンホール点検及び調査における判定基準に沿って評価していることを確認した。 ・蓋の発錆ランクBは、破損BやクラックBと同レベルの危険性があるのか質疑があった。錆が生じた際、早急な改築は不要な場合が多いが、錆が進行した場合、マンホール蓋の開閉が不可となることによる維持管理への支障や、耐荷重の低下による人的被害が発生する恐れがあるため、継続して状態を確認する必要があることを確認した。
<次項へ続く>

[illegible]

	以上
--	----

須崎市公共下水道施設等運営事業

(第 74 回)

すさき家パートナー会議資料

(令和 8 年 5 月度)

令和 8 年 6 月 24 日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1	出席者	1
2	開催場所、日時	1
3	セルフモニタリングについて	2
4	経営のモニタリング結果（令和 8 年 5 月度）	3
4.1	財務管理.....	3
4.2	内部統制	3
4.3	情報公開.....	3
4.4	その他.....	3
5	維持管理のモニタリング結果（令和 8 年 5 月度）	4
5.1	污水管路.....	4
5.2	雨水管路.....	12
5.3	終末処理場.....	23
5.4	クリーンセンター横浪.....	29
5.5	漁業集落排水処理施設.....	35
5.6	雨水ポンプ場.....	39

1 出席者

団 体	所 属	出席者
須崎市	上下水道課	4 名
	環境未来課	3 名
(株) クリンパートナーズ須崎	取締役	2 名
	企画管理部 調査計画部	3 名
	施設管理部	3 名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所会議室

日時：令和 8 年 6 月 24 日（水）13 時 30 分～

3 セルフモニタリングについて

5 月度のセルフモニタリングは、表 3.1 に記載の各項目内容を確認した。（確認チェックリストは末尾に添付）

表 3-1 セルフモニタリング確認表

種 別	項 目	確認チェックリスト項番
経 営	第三者への委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-20
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	污水管きよ	2-13
	終末処理場	2-15、2-39、2-40、2-45、2-46、2-48、2-51
	漁業集落排水処理	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7
	雨水管きよ	雨管-4、雨管-5、雨管-7、雨管-8、雨管-10
附帯／任意	地域貢献	3-4

4 経営のモニタリング結果（令和 8 年 5 月度）

4.1 財務管理

- 1) 収支結果（令和 8 年 5 月度）
 - ・ 5 月度の単月収支実績を示した。

4.2 内部統制

- 1) 法令順守
 - ・ 現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（就業表で労働基準法違反等がないかを確認。）

4.3 情報公開

- ・ 株式会社クリンパートナーズ須崎（以下「C P S」）のホームページに、過去の定例会の概要（議事録）や施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4 その他

- 1) I C Tを活用した維持管理業務の取組み
 - ・ 令和 8 年度から運営権対象の終末処理場及び污水管（雨水管も含む）の維持管理業務にタブレットを導入。これにより作業の省力化、統一化及びデータ確認の容易性が図れるようになった。
 - また入力データは市の下水道情報（施設台帳・管路台帳）システム（SkyScraperPL、PLWeb、FC）でも確認が可能となった。

I C Tを活用した維持管理業務状況写真	
(調査計画部) 管路点検写真 	(施設管理部) 施設内点検写真 

5 維持管理のモニタリング結果（令和8年5月度）

5 月度の維持管理状況のモニタリング結果はセルフモニタリングチェックリストで確認し、会議資料には確認資料を抜粋している。

詳細な内容は別添の各施設の管理月報及び日報を参照のこと。なお、終末処理場に関しては市に設置されている下水道情報（施設台帳）システム（SkyScraperFC）で確認できる報告書の添付は省略している。

5.1 污水管路

污水管路の維持管理は、令和7年度ストックマネジメント計画等を基本とし、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された污水管きょ前後の人孔及び管口部の点検調査を、優先的に行う。

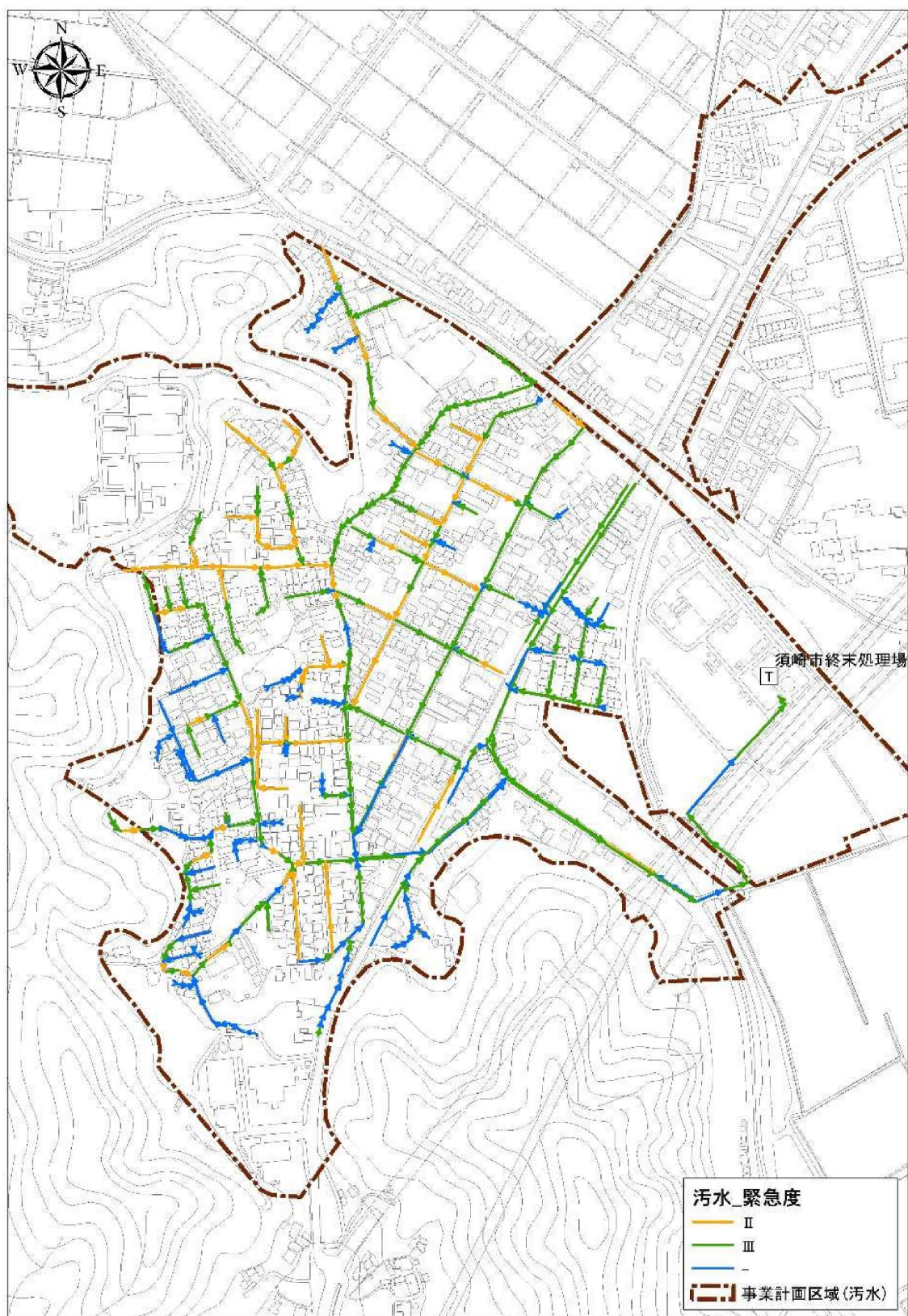
表 5-1 点検・調査集計表

①道路施設リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管路)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管路)			④腐食・変質下管路 (急勾配直下管路)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の污水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3:延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号（優先度高）で計上。



参考：令和7年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務
図 5-1 緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は日降水量 100mm 以上を目安に実施しているが、5 月度は 5 月 3 日の 53.0mm が月間の最大降雨量であり、大雨後の巡視を実施しなかった。

2) 管路の巡視・点検

5 月度の実施数量は、表 5-2 のとおりである。

表 5-2 巡視・点検実施数量

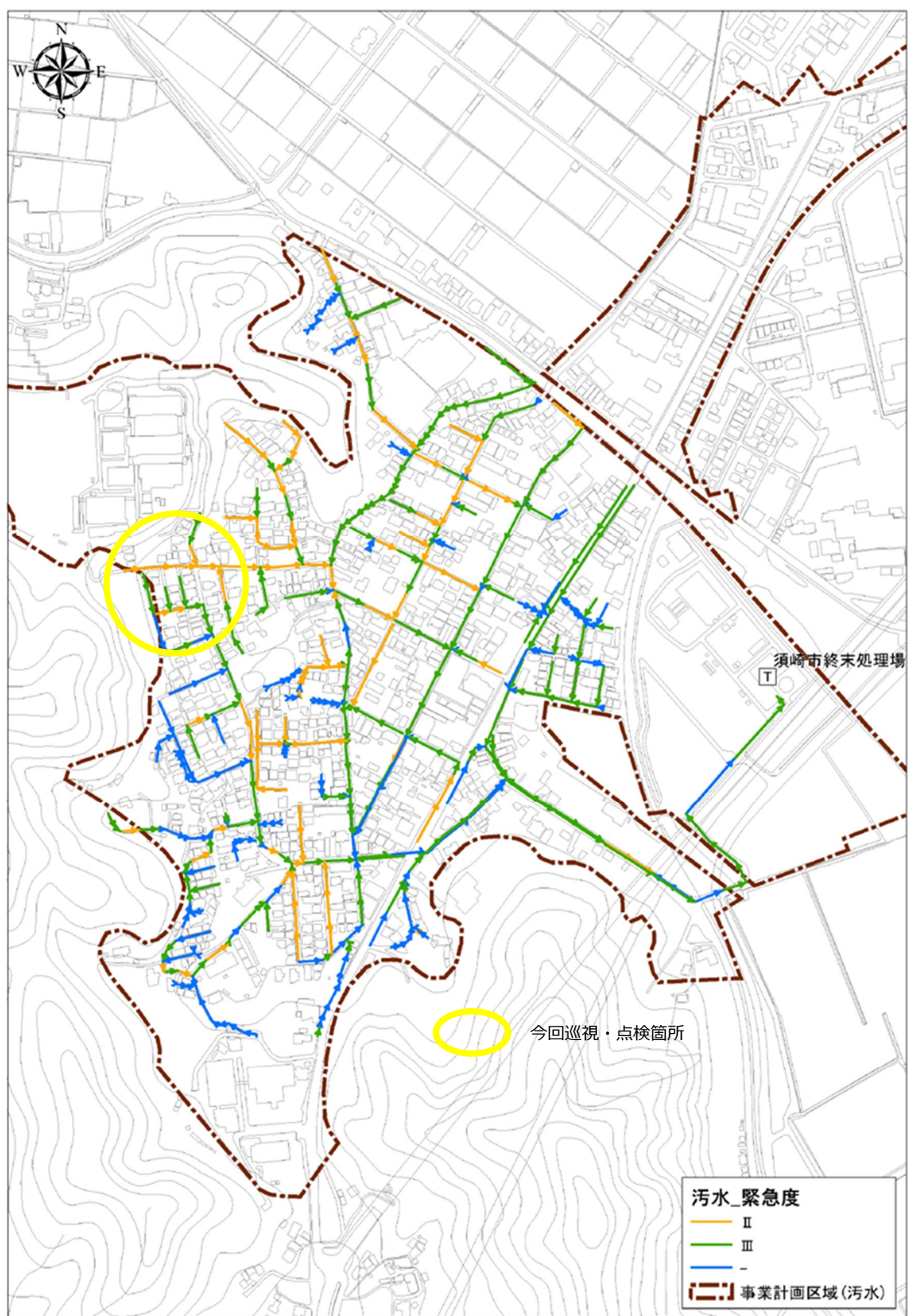
実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2026/5/1	10	7	S-310	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	18.25	1	1
	11	8	S-311	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	16.55	1	1
	12	9	S-312	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	17.50	1	1
	13	10	S-313	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	23.70	1	1
	14	11	S-314	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	21.90	1	1
	26	23	S-414	その他路線・緊急度Ⅰ	VU200	6.20	1	1
	145	139	S-186	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	26.10	1	1
	146	140	S-187	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	32.75	1	1
	147	141	S-188	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	17.90	1	1
	285	282	S-417	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	26.00	1	1

マンホール点検の判定基準は、「下水道維持管理指針（実務編）2014 年版」を基本とし、詳細を表 5-3 に示す。

表 5-3 マンホール点検及び調査における判定基準

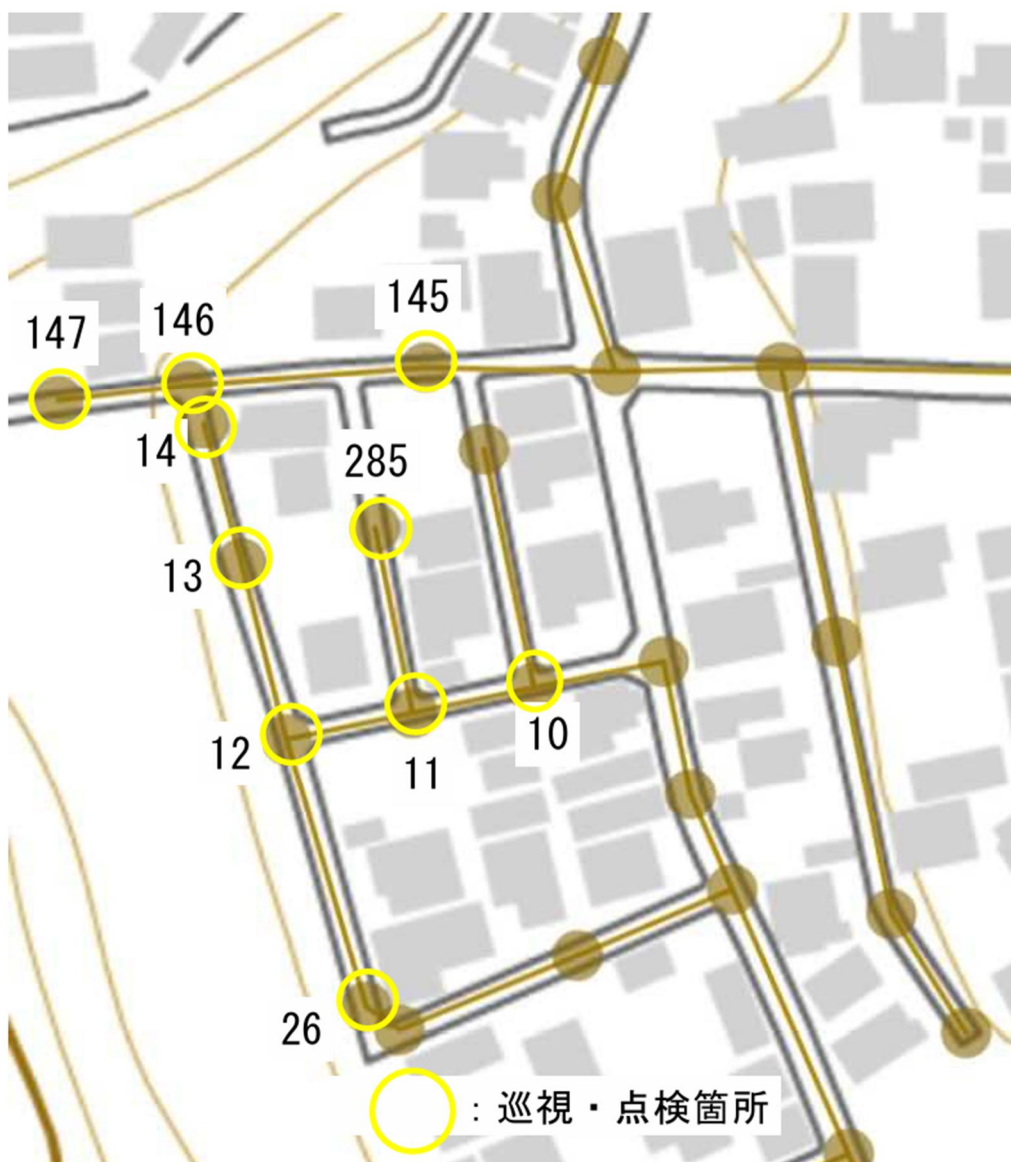
部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋の違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール (管口部含む)	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
	斜壁	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	(管口部含む)直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出し	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インバート	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

5 月度に実施した管路の巡視・点検位置図を、図 5-2 及び図 5-3 に示す。



参考：令和 7 年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務

図 5-2 汚水管路 巡視・点検位置図（全体図）



参考：国土地理院 電子国土 web

図 5-3 污水管路 巡視・点検位置図（詳細図）

○巡視結果

巡視・点検の結果、ランク B(b)以上の異状箇所写真を以下に示す。

マンホール蓋		
11(S-311)蓋大量錆		
		

3) 道路異状箇所

巡視・点検の結果、著しい異状は確認されなかったが、引き続き、巡視・点検を行って予防保全を図る。

○巡視・点検結果による考察

巡視・点検の結果、経年劣化による覆蓋の発錆や僅かな浸入水が確認されたため、引き続き、巡視、点検を行っていく。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を表 5-4～表 5-5 に示す。

表 5-4 人孔蓋異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面状況	ふたの違い・ガタツキ	ふたの劣化・損傷	ふたの摩耗	ふたの錆
汚水	10	2026/05/01					C
汚水	11	2026/05/01					B

表 5-5 人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部	斜壁					直壁(管口部含む)					足掛金具	インパート	全体	流下状況	
			調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インパート状況	臭気
汚水	26	2026/05/01											C					

4) 修繕・改築計画

対策が必要な施設のうち、CPS が優先的に修繕・改築を実施する施設は、管きょ 2 箇所、人孔 2 箇所、人孔蓋 3 箇所である。

表 5-6 令和 8 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和8年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所		状 態	完了日	備 考
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/1	A	人孔蓋	156(S337) 1号マンホール	受枠破損		改築:蓋取替
備 考	異状の程度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの					
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの					
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-7 過年度の修繕履歴一覧（污水管路）

年度	修繕完了月	対象箇所	実施内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	-	-	-
令和5年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-
令和7年度	2025/11	5-0-1a S10~S9	止水:部分更生工法
	2025/11	5-0-10 S30~S29	取付管止水:取付管接合部更生工法

5) 月間維持管理計画

6 月度及び 7 月度に予定している巡視・点検計画を、図 5-4 に掲載する。

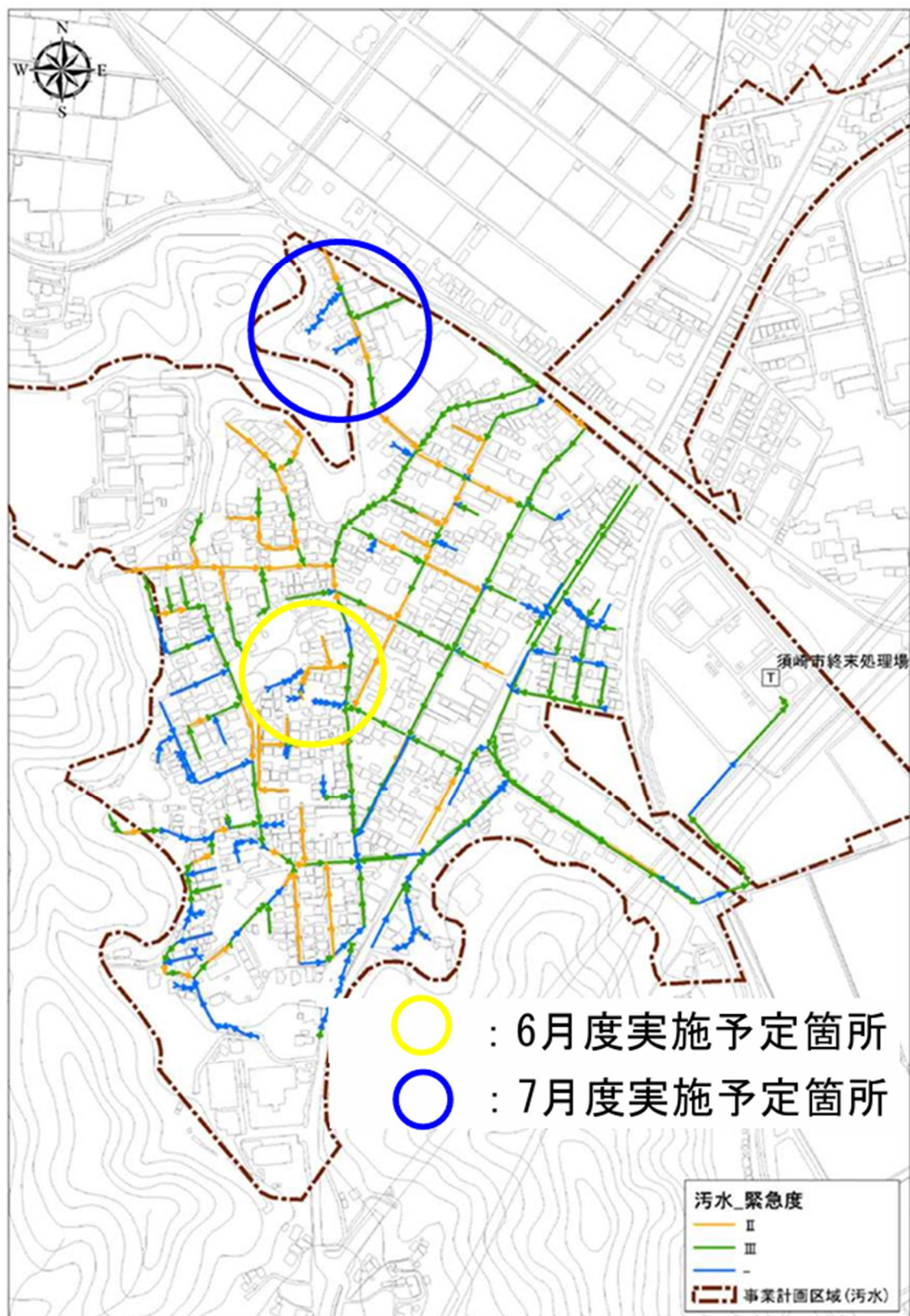


図 5-4 巡視・点検位置図（実施予定箇所）

5.2 雨水管路

雨水管路の維持管理は、令和7年度ストックマネジメント計画や須崎市雨水管きょ老朽化調査業務を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された雨水マンホール及び管口部の点検調査を優先的に行う。重要路線とは、幹線管きょやポンプ場流入管きょ等が該当する。

表 5-8 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

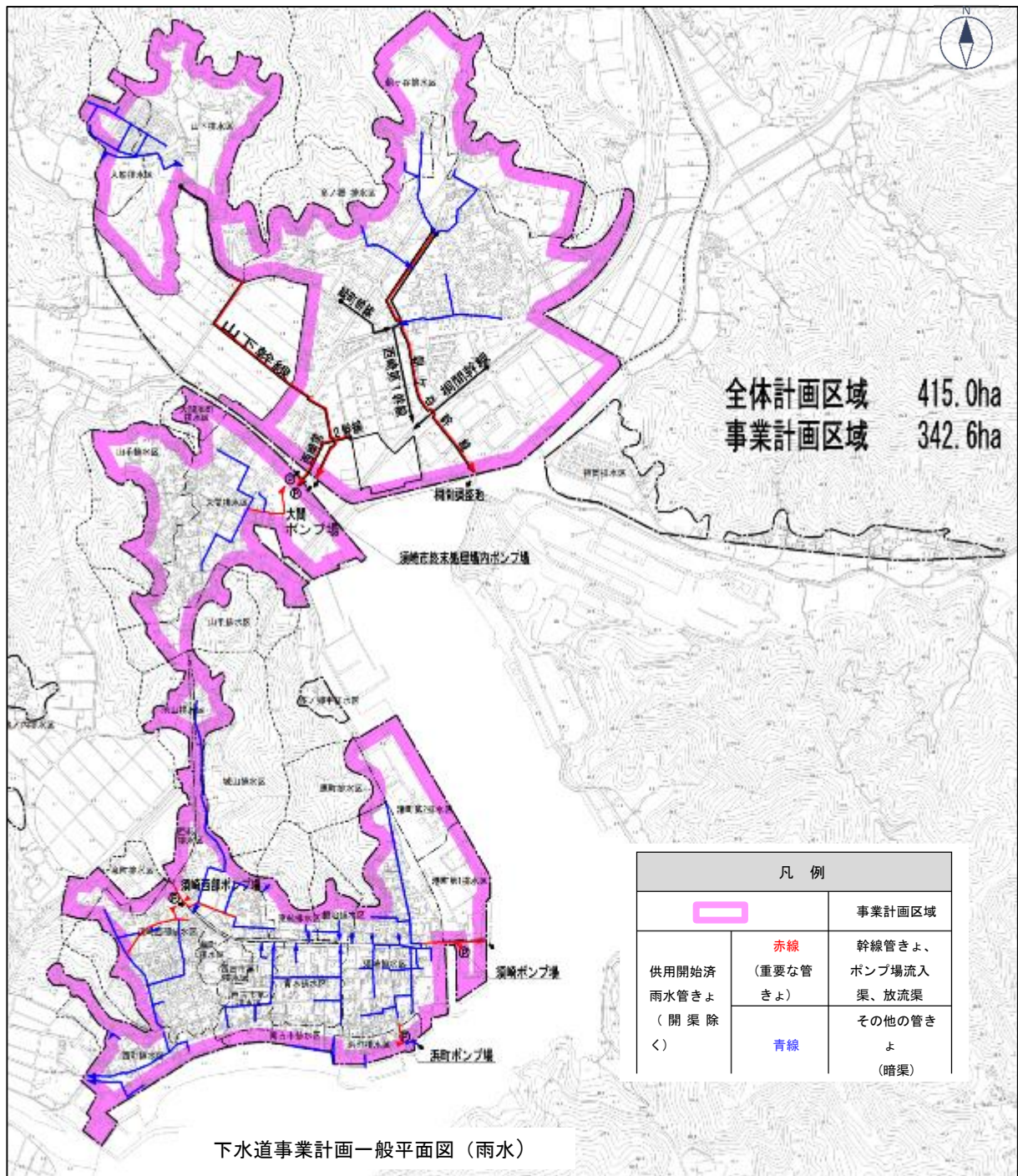


図 5-5 重要路線位置図

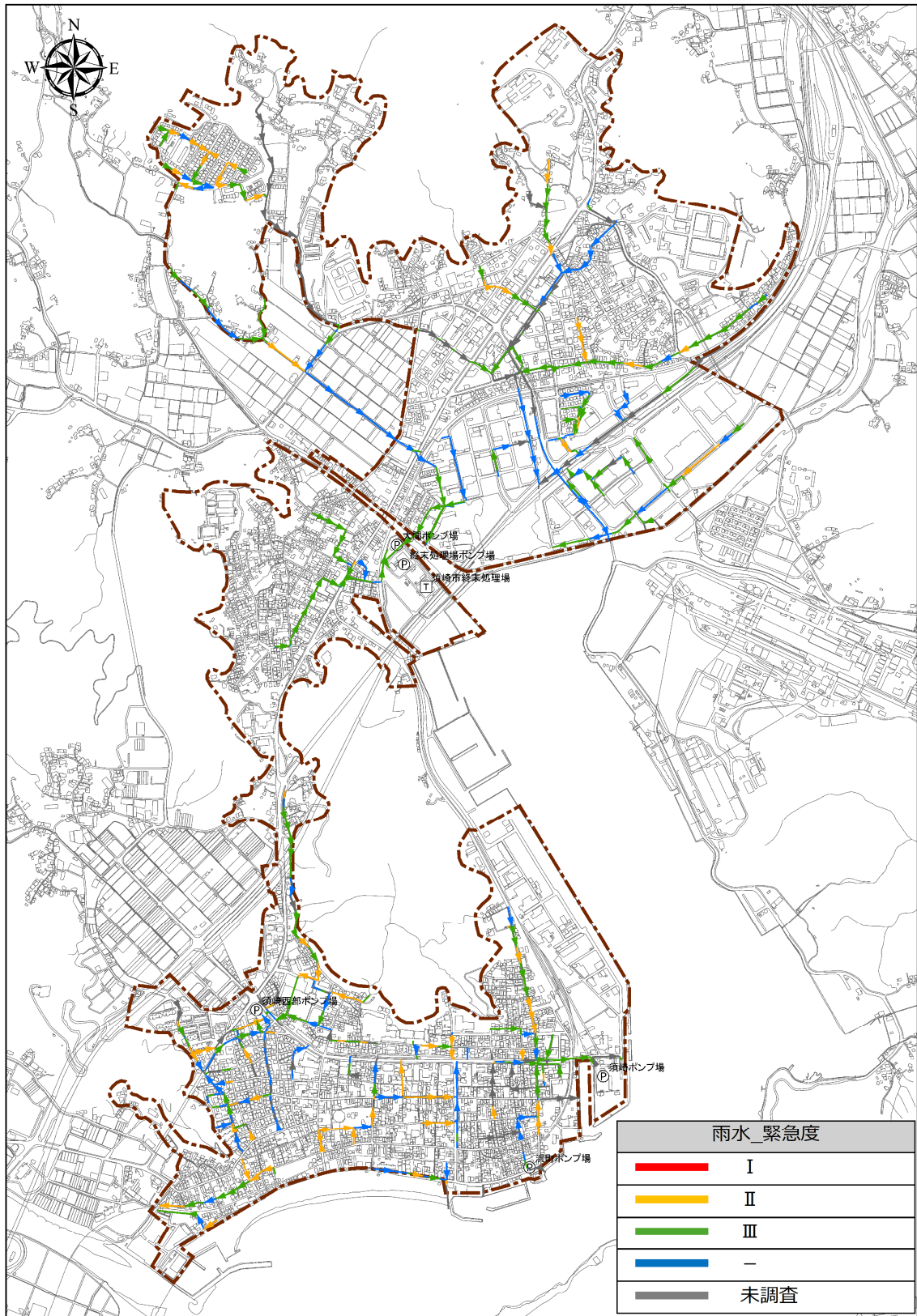


図 5-6 緊急度分布図（雨水）

1) 管路の巡視・点検

5 月度の実施数量は、表 5-9 のとおりである。

表 5-9 巡視・点検実施数量

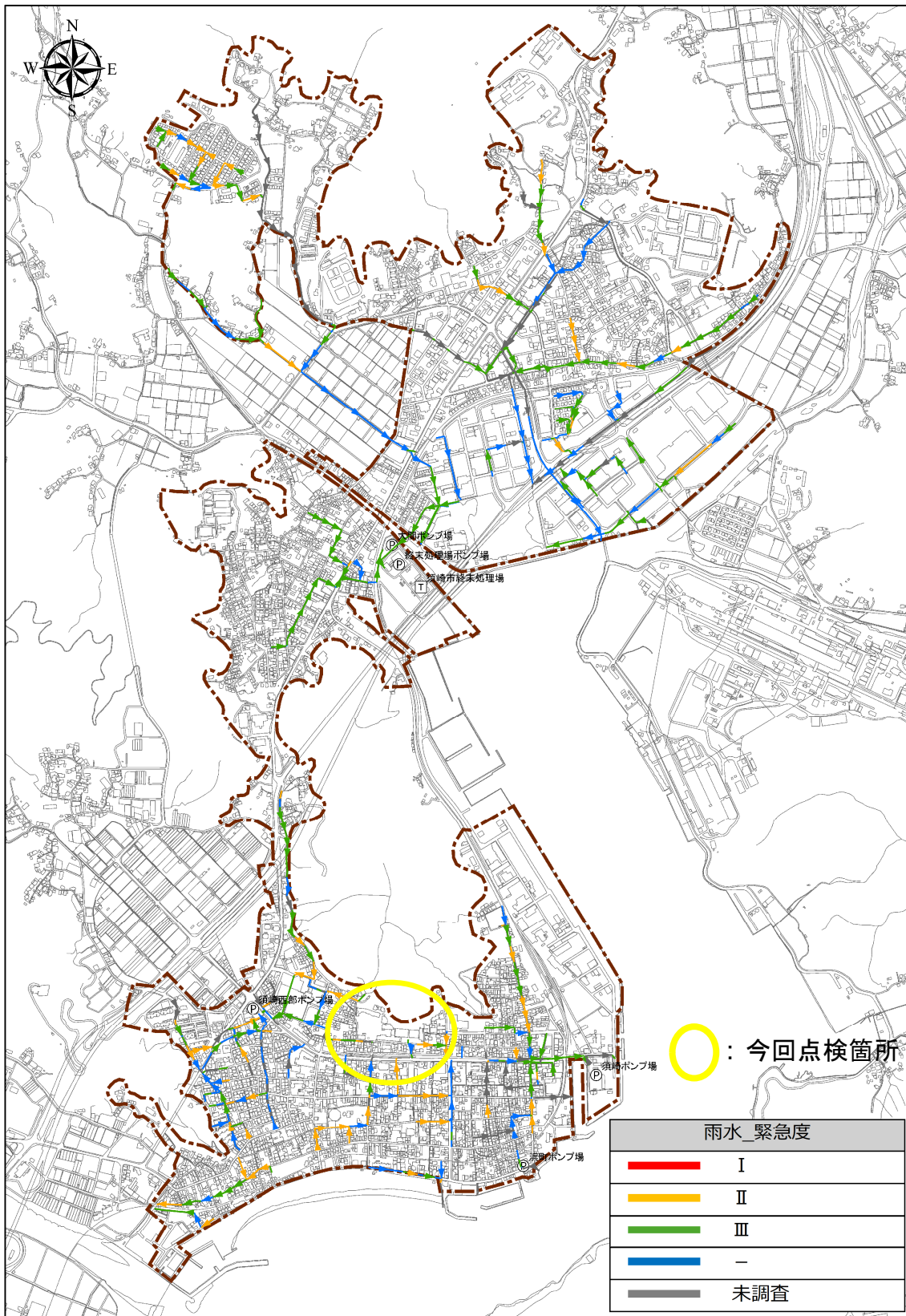
実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2026/5/13	884	827	6-R99	その他路線・緊急度Ⅰ	HP450	26.88	1	1
	885	828	6-R100	その他路線・緊急度Ⅱ	HP450	25.33	1	1
	886	829	6-R101	その他路線・緊急度Ⅰ	HP400	23.00	1	1
	887	830	6-R102	その他路線・緊急度Ⅰ	HP400	25.48	1	1
	888	831	6-R103	その他路線・緊急度Ⅲ	HP300	21.18	1	1
	947	758	12-R2	その他路線・緊急度Ⅰ	HP1350	30.00	1	1
	973	756	15-R5	その他路線・緊急度Ⅲ	HP300	49.90	1	1

マンホール点検の判定基準は、汚水管路と同様に「下水道維持管理指針（実務編）2014 年版」を基本とし、詳細を表 5-10 に示す。

表 5-10 マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部		調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	(管口部含む)直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インパット	インパットがない	部分的な破損	—
	その他		臭気	常に発生	使用ピーク中に発生
流下状況		油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

5 月度に実施した管路の巡視・点検位置図を、図 5-7 及び図 5-8 に示す。



参考：令和7年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務

図 5-7 雨水管路 巡視・点検位置図 (全体図)

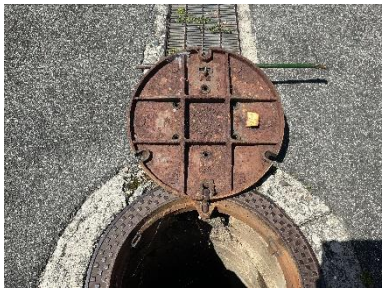


図 5-8 雨水管路 巡視・点検位置図（詳細図）

参考：国土地理院 電子国土 web

○巡視結果

巡視・点検の結果、ランク B(b)以上の異状箇所写真を以下に示す。

マンホール蓋		
884(6-R99) 蓋大量錆(B)	885(6-R100) 蓋大量錆(B)	886(6-R101) 蓋大量錆(B)
		
887(6-R102) 蓋大量錆(B)	888(6-R103) 蓋大量錆(B)	947(12-R2) 蓋大量錆(B)
		
973(15-R5) 蓋大量錆(B)		
		

マンホール本体		
886(6-R101)足掛金具(A)	887(6-R102)直壁破損(B) 足掛金具(A)	888(6-R102)直壁破損(B) 足掛金具(A)
		
973(15-R5) 足掛金具(A)		
		
マンホール管口		
884(6-R99) 流下阻害 (B) ※	887(6-R102) 破損(A) ※	841(6-R59) クラック(B)
		

※宅地配管の異状

2) 道路異状箇所

巡視・点検の結果、著しい異状は確認されなかったが、引き続き、巡視・点検を行って予防保全を図る。

○巡視結果による考察

今回、マンホールの目視でのマンホール蓋の発錆や経年劣化による破損・クラック、流下阻害等を確認した。表 5-11～表 5-13 に確認した異状項目を示す。

表 5-11 人孔異状項目リスト

雨水	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面状況	ふたの ガタツキ ・ ふたの違い	ふたの 損傷 ・ 劣化	ふたの 摩耗	ふたの 錆
雨水	884	2026/05/13					B
雨水	885	2026/05/13					B
雨水	886	2026/05/13					B
雨水	887	2026/05/13					B
雨水	888	2026/05/13					B
雨水	947	2026/05/13					B
雨水	973	2026/05/13					B

表 5-12 人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部	斜壁						直壁(管口部含む)						足掛金具	インパート	全体	流下状況
			調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インパート状況	臭気	・油脂・モルタル等の堆積状況
雨水	884	2026/05/13														C			
雨水	885	2026/05/13														C			
雨水	886	2026/05/13			C											A			
雨水	887	2026/05/13									B					A			
雨水	888	2026/05/13									B					A			
雨水	973	2026/05/13														B			

表 5-13 管口異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損(塩ビ)	クラック	継手ズレ	偏平(塩ビ)	変形(塩ビ)	浸入水	取付け管突出し	流下阻害・付着物等	モルタル付着
雨水	884	2026/05/13	No.7	不明										b	
雨水	887	2026/05/13	No.5	831										c	
			No.7	不明			a								
雨水	888	2026/05/13	No.1	832				b							

3) 修繕・改築計画

対策が必要な施設のうち、CPS が優先的に修繕・改築を実施する施設は、管きょ 7 箇所、人孔 4 箇所、人孔蓋 13 箇所である。

表 5-14 令和 8 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和8年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所		状 態	完了日	備 考
2021/3	A	管渠	1121 14-R15～14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠	658 18-R10～18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップブロック工法
2021/3	A	管渠	659 18-R11～18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	660 18-R12～18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	681 18-R27～18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップブロック工法
2021/3	A	管渠	682 18-R28～18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップブロック工法
2021/3	A	管渠	799 6-R23～6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R27 φ600 集水樹蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	A	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
2025/8	A	人孔蓋	16-R11φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/8	A	人孔蓋	16-R12φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
備 考	異状の程度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの					
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの					
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-15 過年度の修繕履歴一覧(雨水管路)

年度	修繕完了月	対象箇所	実施内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
令和5年度	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
	2024/3	須崎西部 人孔躯体	破損 床版欠落
令和6年度	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え
	-	-	-
令和7年度	-	-	-

4) 月間維持管理計画

6 月度及び 7 月度の巡視・点検計画を図 5-9 に掲載する。

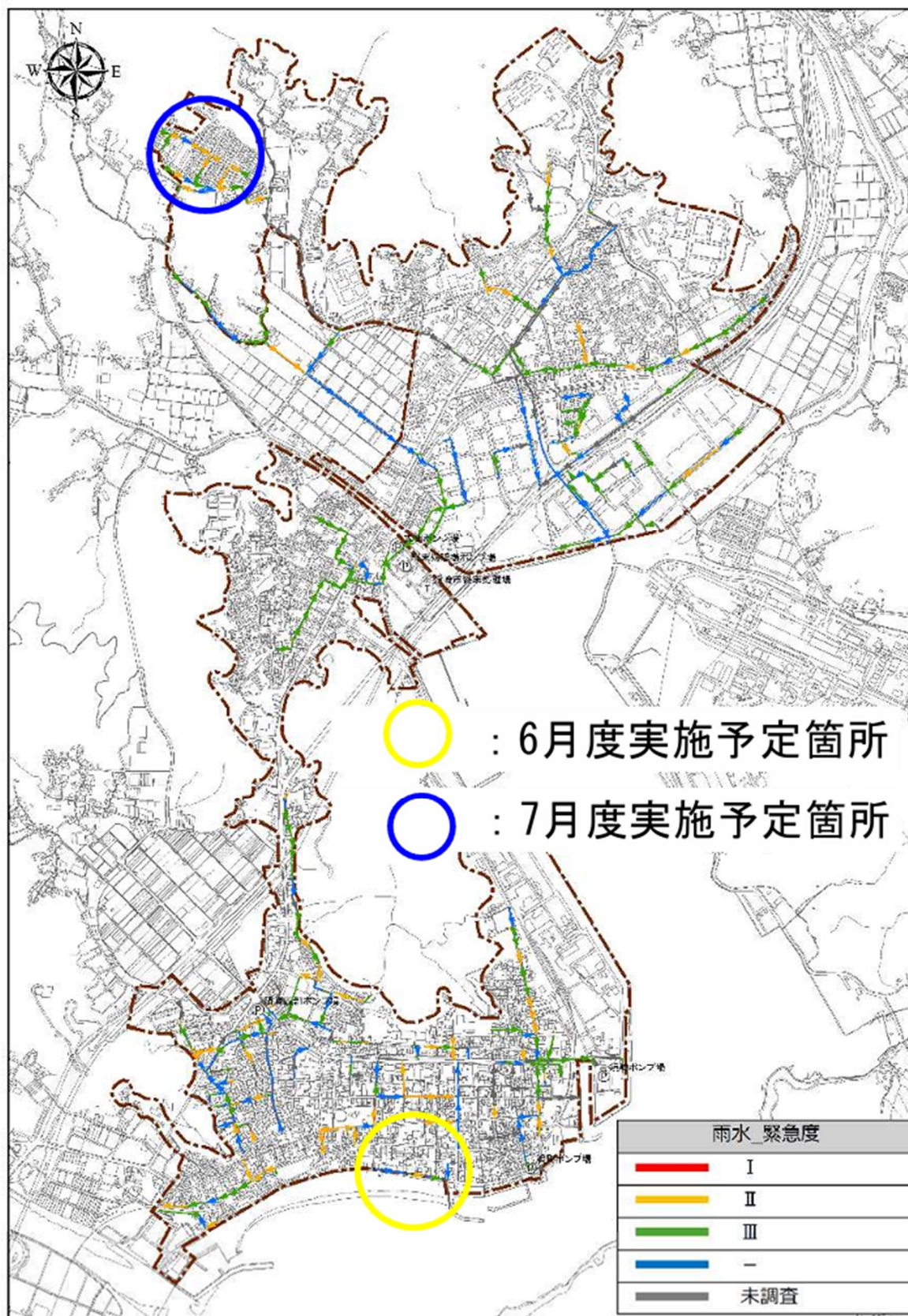


図 5-9 巡視・点検位置図（実施予定箇所）

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

流入水量を図 5-10 及び図 5-11 に示すが、5 月度の流入水量は日平均値 363m³（日最大値 639m³）で、月初めに流入量がピークを示しているが、これは先月末の大雨が影響しているものと考えられる。月間の流入水量は過去 5 年間で最も少なくなっている。

降水量については、図 5-11 及び図 5-12 に示すとおり、月後半に降雨日が連続しているが、過去 5 年間で比較では最少となっている。

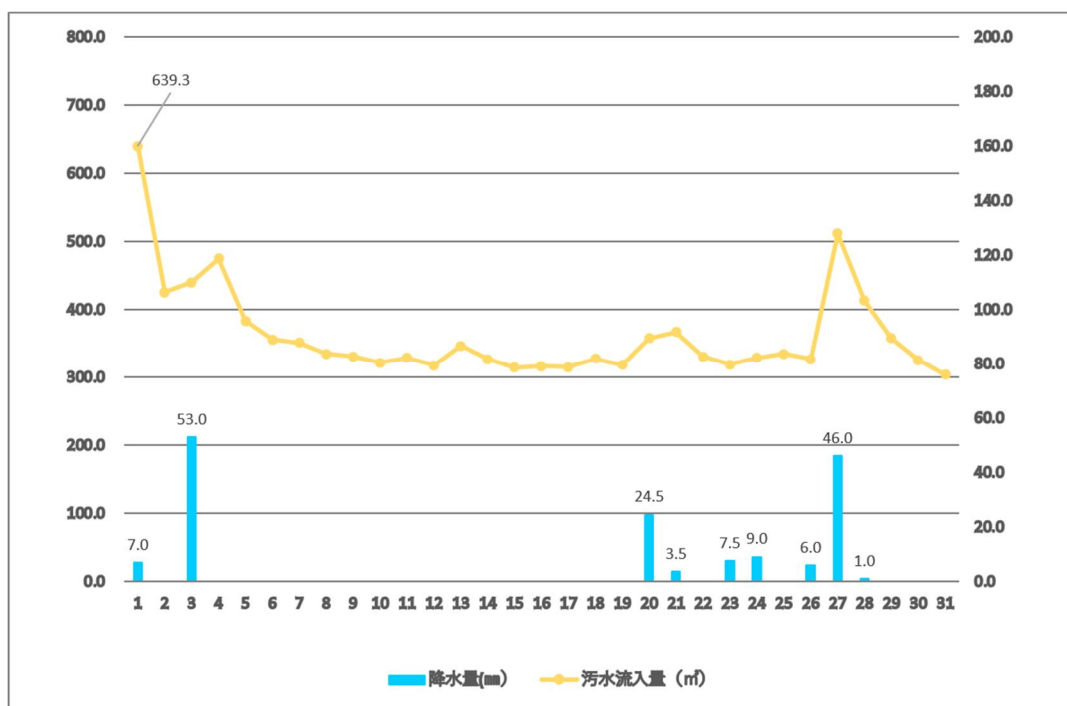


図 5-10 終末処理場の流入水量（令和 8 年 5 月）

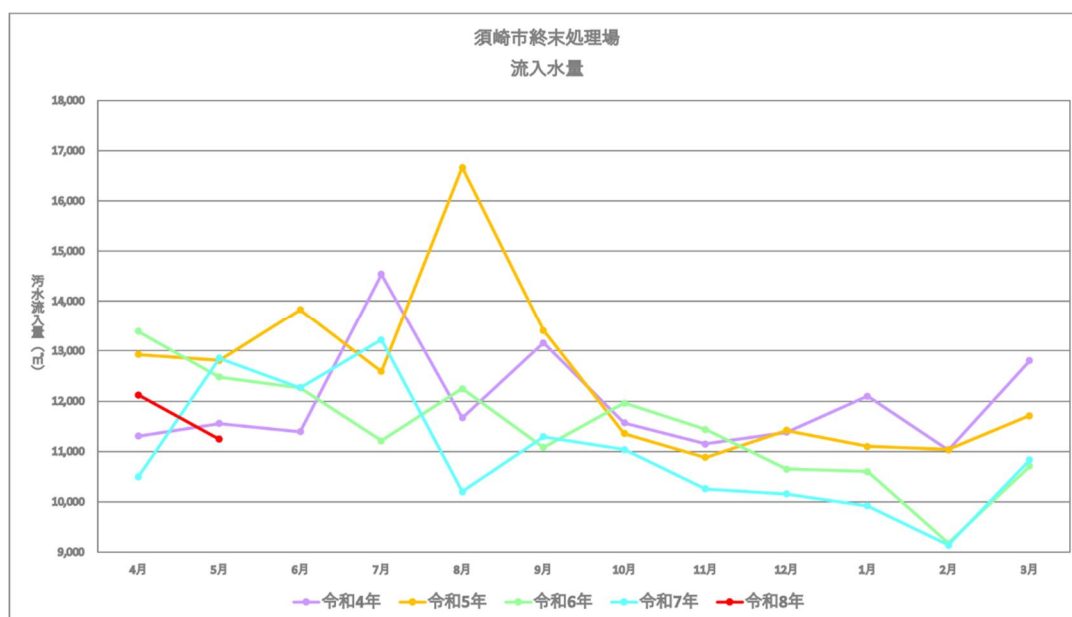


図 5-11 終末処理場の月別流入水量の推移

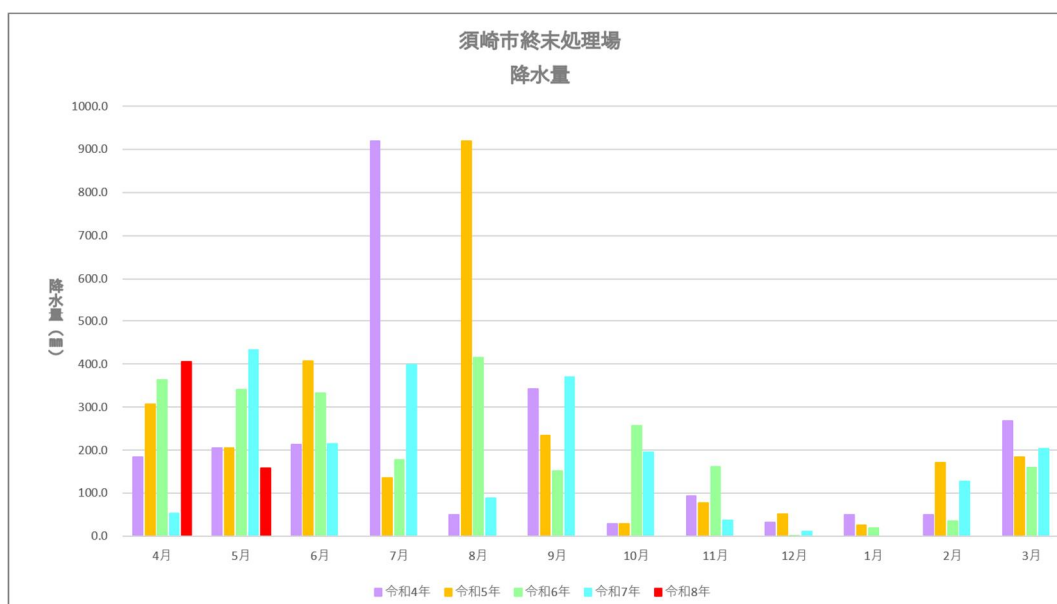


図 5-12 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、下表に示すとおり全項目で目標値を満足した。

表 5-16 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
p H	－	6.6	5.0 以上 9.0 以下
B O D	mg/l	2.1	15
S S	mg/l	10.1	30
大腸菌数	CFU/ml	0	800 以下

3) 維持管理業務について

5 月度の運転管理の実績を、表 5-17 に示す。

表 5-17 終末処理場の運転管理実績表（令和 8 年 5 月）

令和 8 年 5 月 運転管理実施表																																	
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
機器 運 転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	汚泥処理・脱水機運転	●				●			●				●			●				●			●				●			●			
	脱水ケーキ搬出																																
電 気 点 検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	汚水マンホール室フライング							●							●							●					●						
	非常通報装置点検																						●					●					
機 械	点検/ガラスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器						●						●								●							●					
	スクリーンユニット (スガラベ)点検	●			●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●		
	汚水スクリーン点検 し、渣脱水機点検							●													●												
	DHSヘッダー管分解清掃				●				●			●		●					●								●				●		
	DHSろ床散水、清掃								●										●											●			
	自動分析計 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物膜ろ過処理							●							●								●										
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽アスライ投入								●					●						●										●			
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検				●							●								●							●						
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水 質 分 析	平常試験												●								●							●				
中試験						●																											
濃縮脱水試験 (月に1回、中試験と重複しない)		●																															
他	安全衛生会議																												●				
備 考	・濃縮脱水試験は、月1回の実施。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。																																
	・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																																

※1：5 月度の脱水ケーキ発生量は 1,679 kg で、住友大阪セメントへ 6,140kg 搬出した。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途、5 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

- ・12 日、場内南側に設置されている水銀灯のガラスカバーがポール接続部の腐食により取れかけた状態となっていたため、現在、ガラスカバーを撤去し、ブレーカーを落とした状態にしている。C P S での修理が困難なため、今後、業者による修繕整備を検討している。
- ・管理棟 2 階操作室のエアコンが故障しているが、部品供給は既に終了しているため冷房固定仮修繕を行い、冷房のみが稼働するようにしている。
- ・No.1、2 のろ過水ポンプグラウンド部から水漏れが発生している。ポンプ整備または設備改修が必要。

5) エネルギー削減効果

省エネルギー化として、令和 7 年 5 月に三機工業（株）と共同で生物膜ろ過施設の省略化を実施し、電力量の削減に継続的に取り組んでいる。その電力削減状況を以下に示す。

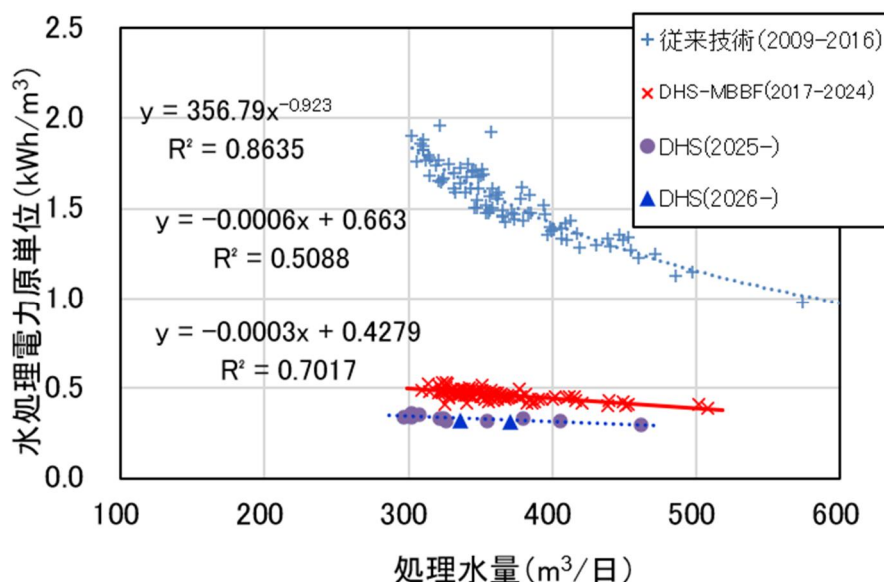
生物膜ろ過を稼働時の、電力原単位の近似式 $Y = -0.0006 \times (\text{当月水量}) + 0.663$ と、水処理簡略化後の電力原単位として「当月電力量／当月水量」を比較する。

《5 月度の電力削減率》

◇簡略化前 = $-0.0006 \times 335.8 + 0.663 = 0.462 \text{ kWh/m}^3$

◇簡略化後 = 0.32 kWh/m^3

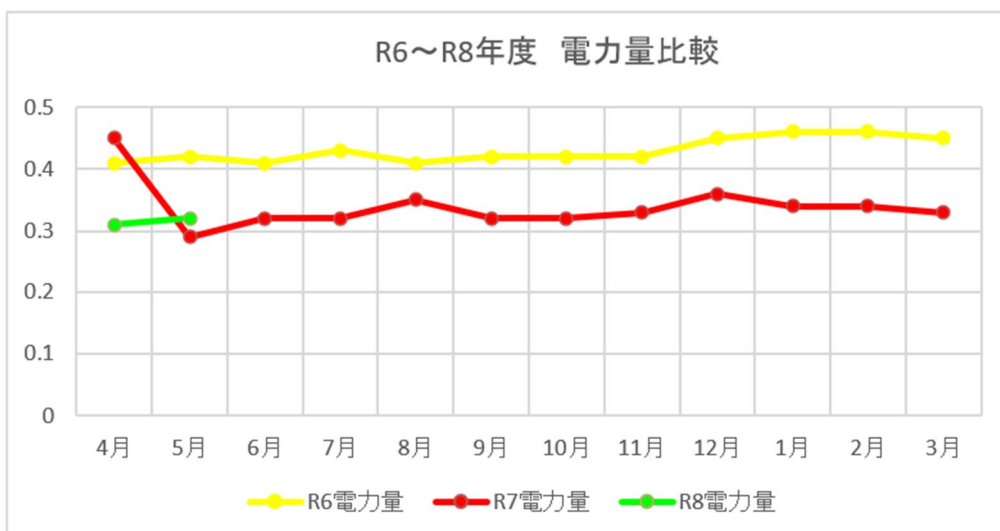
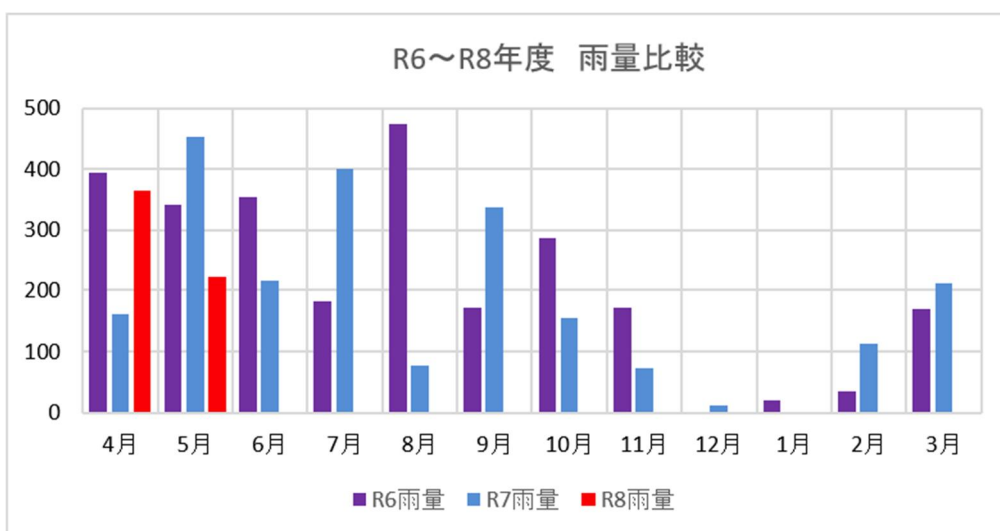
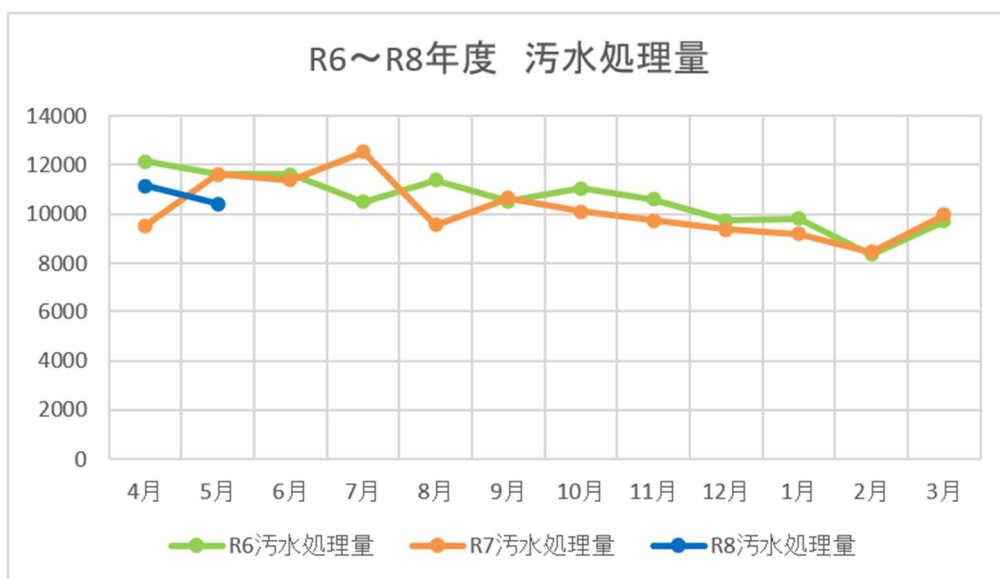
◇削減率 = 30.7%削減



DHSろ床については、2025 年 5 月からバイパスにて生物膜ろ過処理を省略した運用を図っているが、現在、放流水質基準を満足している状況である。

なお、昨年度、三機工業（株）による水処理簡略化試験でも 2025 年度での電力削減効果 (23.6%) 及び汚泥発生量の削減効果 (30.0%) が確認されたことから、引き続き水処理システムの簡略化による運用を実施している。

《昨年5月度との「汚泥処理量」「雨量」「電力量」との比較》



これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を以下に示す。

表 5-18 令和 8 年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称 令和8年度 須崎市公共下水道施設等運営事業 須崎市終末処理場 修繕推奨項目					2026年6月23日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
2021/02	1	B	No.1.2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台
	2					
	21					
	22					
備 考 緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-19 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No.2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No.1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備他シーケンサーバッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No.2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器1次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計（本体部）	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No.1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（2種）の購入
令和6年度	2024/6	No.1-2汚水ポンプ	分解整備
	2024/6	草払い機	背負い型草払い機購入
	2024/7	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入
	2024/9	卓上多本架遠心機	更新
	2024/9	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入
	2024/12	DHS歩廊（2階）	錆落とし、塗装
令和7年度	2025/6	処理棟誘導灯	取替
	2026/1	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2026/3	管理棟2F脱水機室前部屋	火災警報器取付け

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

5 月度の処理水量は、図 5-13 に示すとおり例年と同様、上昇傾向を示している。（日平均値 140m³、日最大値 153m³）

降水量については、月後半に降雨日が続いたが日降雨量はそれほど多くなかったため、過去 5 年間の中では最少となっている。

なお、処理水量に関しては埋立地内の滞留水と調整槽内に溜まった水量に影響されるため、基本的には降雨量と処理水量に絶対的な相関が無いことに留意が必要。

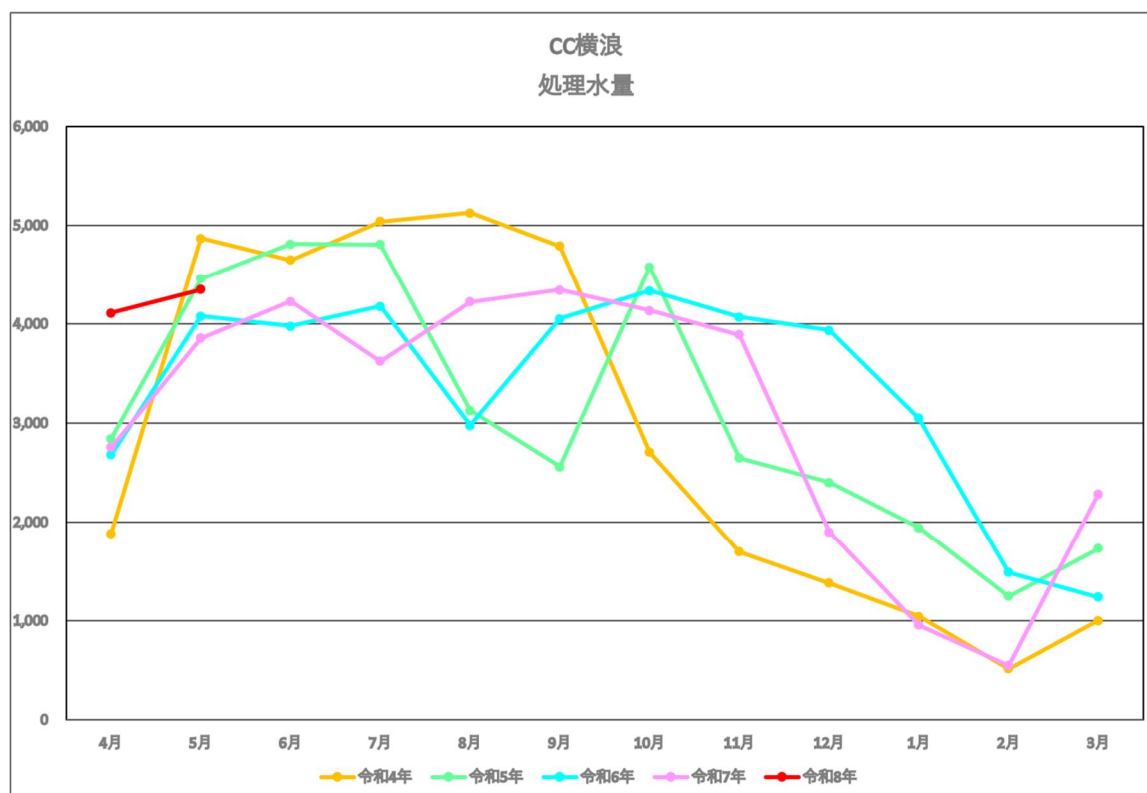


図 5-13 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

月 1 回の水質検査結果は、下表に示すとおり全項目で基準値を満足した。

表 5-20 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単 位	水質試験結果	排水基準値
p H	—	8.0	5.8 以上 8.6 以下
B O D	mg/l	< 0.5	20mg/l 以下
C O D	mg/l	2.6	20mg/l 以下
S S	mg/l	< 1	20mg/l 以下
T－N	mg/l	5.7	20mg/l 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題のない値となっている。

- 3) リサイクルプラザの維持管理業務について
5 年度の運転管理実績表を下表に示す。

表 5-21 リサイクルプラザ 運転管理実績表（令和 8 年 5 月）

令和 8 年 5 月 運転管理実施表																																
日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
機器運 転	運転日報	●						●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
	機器始業前点検	●						●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
	破碎機運転	●						●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
	不燃ごみ処理	●						●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理	●						●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
埋 立	敷き均し、転圧							●	●				●		●	●			●	●							●	●	●		●	
	覆土受入																															
水 質 分 析	水質分析採水																					●										
そ の 他	場内外清掃	●						●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
	場内外除草							●																		●				●		
	未取集ごみ回収								●											●												
	安全衛生会議																												●			
	・水質分析採水日 5月21日																															

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

- ・ 7 日、小型家電の回収（金城産業）
- ・ 11 日、29 日、施設内の清掃実施
- ・ 14 日、インゴットの搬出（田中石灰）
- ・ 22 日、破碎機の自動給油装置オイルフィルター、オイルエレメントの交換及び点検、また清掃を実施
- ・ 28 日、不燃ゴミ高速破碎機のエキスパンション部の破損を発見し、29 日に仮補修を実施。
- ・ 29 日、アルミ選別機ベルトコンベアを確認。異常はなかった。
- ・ 29 日、ペットボトルの搬出（遠東石塚グリーンペット）

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を示す。

表 5-22 令和 8 年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称		令和8年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ 修繕推奨項目				2026年6月23日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考	
2022/01	1	A	選別スクリーン	パッチ当補修		一部更新中（ふるい網のみ） 老朽化（腐食等）更新予定	
2022/01	2	A	地下床排水ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足	
2022/01	3	A	地下資源ゴミ供給コンベヤビット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食	
2022/01	4	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足	
2024/06	5	A	破碎機～集塵機ライン外	ダクト更新		腐食、穴あき等	
2022/01	6	B	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等	
2022/01	7	B	No.2破碎物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		底面パネル更新工事中	
2022/01	8	B	バグフィルタ	外面塗装補修		天板腐食等	
	24						
備 考		緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-23 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサー）	更新
	2022/10	エアドライヤー	更新
	2022/11	1 階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新
令和6年度	2025/3	不燃ごみ供給コンベア	チェーン、エプロン更新
	2025/3	不燃ごみ用磁選機	ベルト更新
	2025/3	不燃ごみ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新
	2025/3	不燃物貯留バンカ	シュート更新、集塵ダクト流用
	2025/3	2F 選別室バグフィルター	一部更新（スクリーンコンベア・ろ布・ダスト缶）
	2025/3	不燃ごみ受入ホッパー	腐食部補修
	2025/3	破碎機	歩廊チェッカープレート、内部ゴムライニング、ハンマ等更新
	2025/3	選別スクリーン	パッチ当補修
	2025/3	底面パネル更新、点検口パッキン設置	底面パネル更新工事中
令和7年度	2025/10	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新
	2025/10	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新
	2025/10	給水ポンプユニット	更新
	2025/10	資源受入れC/V減速機	更新
	2025/10	手選別受入れC/V減速機	更新
	2025/10	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等更新
	2025/10	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等更新
	2025/10	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新
	2025/10	カン類用磁選機	ベルト更新
	2025/10	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等
	2025/10	その他プラスチック減容機	軸受更新
	2025/10	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新

5) 浸出水処理施設の維持管理業務について

5 月度の運転管理の実績表を下表に示す。

表 5-24 浸出水処理施設運転管理実績表（令和 8 年 5 月）

日・曜日 項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
機器 運 転	運転日誌	●			●		●		●			●		●		●			●		●		●			●		●		●			
	機器点検日誌				●						●								●							●							
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始				●						●								●							●							
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止	●							●							●						●								●			
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)				●						●								●							●							
	機器切替																										●						
	非常放流各弁開閉(遮断弁 ・仕切弁・調整槽上部)				●																												
	固形塩素注入器 点検、補充	●			●				●		●		●		●				●								●		●		●		
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃						●															●											
	水 質 分 析	水質分析週報	●																														
水質分析月報													●																				
pH計点検									●														●										
第一混和槽他pH計洗浄		●			●		●					●				●			●		●		●										
そ の 他	遮水シート確認	●			●		●		●		●		●		●		●		●		●		●			●		●		●			
	汚泥貯留槽水抜き						●								●						●							●					
	場内外清掃	●			●		●		●		●		●		●				●		●		●			●		●		●			
	場内外草刈															●															●		
	東洋技研 採水 5月 21日																																

6) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・ 12 日、上流側モニタリング井及び工業計器の現地調査を実施した。ポンプは 20 年以上経過し経年劣化で故障しており、E C 計及び p H 計も正常に測定ができない状況であり、早期の更新整備を推奨する。
- ・ 第一混和槽攪拌機にスケールの付着による電流値の上昇が見られたため槽内の水抜きを行い、スケール除去を実施している。また、スケール除去完了後は、正常な電流値及び正常な動作を確認している。
- ・ 第一工程の攪拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機器も故障すると水処理ができなくなるため計画的更新が望まれる。
- ・ 場内 6 か所の現場 p H 計（表示部・変換器）の老朽化が顕著で、これまで一部の部品を除いて更新履歴は無いが適正な水処理を行う上で重要な機器であり、順次更新していくことを推奨する。
- ・ No.1～No.3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が推測されることから更新時期と判断され、順次更新していくことを推奨する。
- ・ No.1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理が停止した場合、状況によっては復旧作業に長時間を要することから不具合を生じている機器の早期更新や整備等の修繕対応を望む。

点検結果を踏まえて、以下のとおり修繕推奨機器リストを作成した。

表 5-25 令和 8 年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称		令和8年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目			2026年6月23日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
2023/11	1	B	第一各槽攪拌機減速機	更新		凝集槽・中和槽
2023/11	2	B	第一凝沈掻寄機減速機	更新		
2022/10	3	B	現場pH計	更新		表示部・変換器 計6箇所
2023/11	4	B	No. 1～3曝気ブロワ	更新		
2023/11	5	B	No. 1移送ポンプ	更新		
2025/11	6	C	モニタリング井	更新		モニタリングポンプ・EC計・pH計
	7					
	8					
備 考	緊急度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの					
	A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの					
	C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-26 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2021/2	No.2ろ過原水	更新
	2021/2	No.1第一調整槽水中攪拌機	更新
	2021/2	プラント用水給水ユニットポンプ	更新
	2021/2	No.2ばっ気ブロワ	整備
令和3年度	2021/5	第一凝沈～サクシオンホース	第一凝集沈殿槽仮設配管更新
	2021/9	No.1硫酸注入ポンプ	更新
	2021/9	No.2原水ポンプ	更新
	2022/3	脱窒槽攪拌機	更新
	2022/3	再利用水給水ユニット	更新
	2022/3	逆洗ポンプ	更新
	2022/3	空洗ブロワ	分解整備
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	交換
	2022/5	モニタリング井戸ポンプ 砂取器	交換
	2022/10	No.2原水ポンプ	更新
	2022/12	再利用水配管脱落部	補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中攪拌機	更新
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	交換
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	No.2第一調整槽水中攪拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新
令和6年度	2024/4	給水ユニット受水槽	更新
	2024/6	No.1原水ポンプ	更新（設置）
	2024/6	原水ポンプ着脱装置	更新
	2024/7	No.1, 2凝集剤注入ポンプ	更新
	2024/9	No.1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2025/3	第一凝沈汚泥引抜配管	一部更新（仮設サクシオンホース取り回し変更）
令和7年度	2025/6	苛性ソーダ注入ポンプ（計5台）	更新（ポンプ本体・ホース・安全弁等）
	2025/11	No.1第三調整槽水中攪拌機	更新
	2025/12	No.2移送ポンプ	更新
	2026/2	汚水計量槽、配管	更新
	2026/2	No.2凝集助剤注入ポンプ	更新
	2026/2	No.1・2返送ポンプ仕切弁	交換
	2026/3	第一混和槽攪拌機減速機	更新
	2026/4	第二混和槽攪拌機減速機	更新

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 5 月度の保守点検について

要求水準書に基づき、池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区は5月9日、22日、戸島地区については22日に保守点検を実施した。

【要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）】

- ・浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・浄化槽への薬剤投入
- ・中継ポンプ場の維持管理
- ・機器消耗品、油脂の管理

5 月度の点検結果については、表 5-27 のとおり各処理施設の水質項目は全て適正であった。また電流値についても表 5-28 で示すとおり問題のない値であった。

表 5-27 点検結果表

放流水 透視度 0～30cm

(適正值 20cm以上)

透視度(cm)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 9日	30	30	30	30	－
5月 22日	25	30	30	30	30

曝気槽内の溶存酸素(DO) mg/L

(1.0mg/L以上で○表記)

溶存酸素(DO)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 9日	○	○	○	○	－
5月 22日	○	○	○	○	○

消毒薬(トリクロロイソシアヌール酸) kg

消毒薬 kg	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 9日	有	有	有	有	－
5月 22日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

放流水 pH

(適正值 5.8～8.3)

pH	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
5月 9日	6.9	6.7	6.8	6.7	－
5月 22日	6.8	6.8	6.7	6.9	5.8

表 5-28 電流値の測定結果 (A)

	測定日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No.1	9日	2.4	1.8	1.6	2.2	－
	22日	2.4	1.8	1.6	2.2	－
原水ポンプ No.2	9日	2.4	1.8	1.6	故障中	－
	22日	2.4	1.8	1.6	故障中	－
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ No.1	9日	1.4	1.0	1.0	1.2	－
	22日	1.5	1.0	1.0	1.0	－
調整ポンプ No.2	9日	1.6	1.0	1.0	1.0	－
	22日	1.6	1.0	1.0	1.0	－
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No.1	9日	5.1	1.2	1.2	1.0	－
	22日	5.1	1.2	1.2	1.5	1.2
放流ポンプ No.2	9日	6.0	1.2	1.2	1.0	－
	22日	6.0	1.2	1.2	1.5	1.2
中継ポンプ定格電流値		4.0	－	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No.1	9日	3.2		5.6	5.5	－
	22日	3.2		5.6	5.5	5.5
中継ポンプ No.2	9日	3.2		5.6	5.5	－
	22日	3.2		5.6	5.5	5.5
ばっ気槽ブローア－定格電流値		8.0	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブローア－ No.1	9日	7.9	1.8	3.5	3.4	－
	22日	7.9	1.8	3.5	3.4	1.8
ばっ気槽ブローア－ No.2	9日	7.9	1.8	3.5	3.4	－
	22日	7.9	1.8	3.5	3.4	1.8
調整ブローア－ 定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブローア－	9日	－	－	1.2	1.7	－
	22日	－	－	1.2	1.7	－

特記事項

- ・4/10 中の島 No.2原水ポンプ 漏電ブレーカー作動により運転不可
ポンプの漏電の可能性があるので現在、No.1ポンプ一台運転のみに切替中
- ・5/22 戸島点検時、No.1原水ポンプ No.1中継ポンプ過負荷による停止を確認
サーマルリレー復旧後、運転確認 → 異常なし

機器の点検結果による考察

- ・4月10日から中ノ島地区No.2 原水ポンプが漏電ブレーカーの作動により運転不可となっている。現在、No.1 原水ポンプ 1 台のみの運転に切替えて対応中であるが、漏電によるポンプの故障が原因と思われる。

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを表 5-29 に、また過年度の推奨機器修繕履歴一覧表 5-30 に示す。

表 5-29 令和 8 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称			令和8年度 須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務 修繕推奨項目			2026年6月23日改定		1/1	
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容		完了日	備 考		
2022/12	1	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換			動作不良（老朽化）		
2024/4	2	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋			落下の恐れ（老朽化）		
2024/4	3	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋			落下の恐れ（老朽化）		
2025/4	4	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用チェッカープレート			落下の恐れ（老朽化）		
備 考	緊急度の判定基準								
	S：不具合が生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの								
	A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの								
	B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの								
	C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの								

表 5-30 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1ブロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースイッチ交換
令和4年度	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト修理
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト修理
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋交換
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋
令和7年度	2025/4	池ノ浦地区処理施設	マンホールポンプ用制御機器
	2025/6	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋
	2025/7	池ノ浦地区処理施設	処理施設内雑木伐採
	2026/1	蜂ヶ尻地区処理施設	No. 1ブロワ更新

5.6 雨水ポンプ場

1) 5 月度の保守点検について

各雨水ポンプ場の保守点検は要求水準書に基づいて実施した。点検の内容は、表 5-31 に示すとおりである。

表 5-31 点検実施日

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	15日	日	日	日
公共ポンプ場	27日	日	日	日
須崎ポンプ場	1日	日	日	日
西部ポンプ場	7日	日	日	日
浜町ポンプ場	1日			

表 5-32 各ポンプ場燃料貯蔵状況

貯蔵量 機場名	貯蔵容量		4月				5月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	給油量 (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	運転時間(h)
										計測日
大間ポンプ場	800	10,000	580	10,000	10,580	0	580	10,000	10,580	0
										0.0
										5月27日
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1620	8,400	10,020	0	1620	8,400	10,020	0
										0.2
										5月27日
須崎ポンプ場	800	10,000	550	10,000	10,550	0	500	10,000	10,500	-50
										3.6
										5月27日
西部ポンプ場	900	5,000	740	4,500	5,240	0	800	4,340	5,140	-100
										6.5
										5月27日
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		359			0	358			-1
										0.0
										5月1日
					合計	0				

2) 修繕推奨項目表

5 月度の点検結果に基づいて作成した修繕推奨機器リストを表 5-33 に、過年度の修繕履歴を次ページの表 5-34 に示す。

表 5-33 令和 8 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

令和 8 年度 須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目					2026年6月23日改定	1/1
件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No. 3排気温度のバランス不良
2	C		吐出弁	グリス交換		No. 2開時、異音
3	B		放流ゲート	放流ゲートブルボックスの修繕		腐食、破損
4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No. 1 100MΩ No. 2 0.3MΩ No. 3 100MΩ
5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下 No. 1 50MΩ No. 2 50MΩ
6	A		燃料タンク小出し槽	リミットスイッチ交換	令和8年5月27日	油面異常低下の信号接点不良
7	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No. 3排気温度のバランス不良
8	B			分解整備		No. 2・3温調弁固着
9	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障
10	B		放流ゲート	修理		No. 1・2放流ゲート故障
11	A		ポンプ	修理		No. 1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し
12	B			修理		No. 2電動ポンプ軸受部、錆多し
13	B		空気槽	修理		No. 3空気槽ドレン抜き弁固着
14	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No. 3 30MΩ No. 4 10MΩ 予備16MΩ
15	S		建屋	修繕		ホッパ棟扉破損
16	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆
17	B		放流ゲート	修繕		故障 動作不良
18	C		吐出弁	グリス交換		No. 2運転時、異音
19	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新		No. 1チェーン破断一部脱落しており運転不能
20	S			更新		No. 2チェーン連結ピン 1 本切断しており運転不能
21	S		自家発電機	修繕	令和8年5月25日	基盤不良
22	C	西部ポンプ場	吐出弁	グリス交換		No. 4運転時、異音あり
23	B		原動機	分解整備		No. 1・3温調弁固着あり
24	B			交換		No. 2給気圧計故障
25	B			交換		No. 3温度計故障あり
26	B		減速機	交換		No. 2減速機油温計故障あり
27	B		電気関係	交換		電気室 1 号制水扉開度指示計故障あり
28	B		流入ゲート	整備		No. 2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり
29	B		沈砂掻揚機	整備		2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり
30	C		天井水銀灯	交換		2 灯点灯せず
31	B		沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり
32	S		No. 1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No. 1沈砂掻揚機動作不良
33	S		No. 2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No. 2沈砂掻揚機動作不良
34	A		原動機	交換		No. 2エンジン減圧弁不良
35	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕		吐出配管腐食により漏水

緊急度の判定基準

S : 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する

A : ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する

B : 経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの

C : 経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの

表 5-34 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ場	冷却水ポンプ	交換No. 2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No. 4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No. 3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No. 2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No. 2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
令和5年度	2023/7	大間ポンプ場	No. 1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	西部ポンプ場	No. 1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	西部ポンプ場	No. 1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	西部ポンプ場	No. 3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No. 1高架揚水ポンプ	交換
	2024/3	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
令和6年度	2024/5	須崎ポンプ場	No. 1除塵機	レーキ交換
	2024/6	西部ポンプ場	減圧水槽レベルスイッチ	交換
	2024/6	西部ポンプ場	No. 2原動機冷却水弁	交換
	2024/6	須崎ポンプ場	No. 1・2空気圧縮機	交換
	2024/6	公共ポンプ場	No. 2ポンプ井水位計	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No. 2エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No. 3エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/9	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕
	2024/9	西部ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/11	西部ポンプ場	No. 4原動機冷却水弁	交換
	2025/3	公共ポンプ場	冷却水配管	交換
	2025/3	公共ポンプ場	燃料配管	交換
	2025/5	西部ポンプ場	操作盤	リレー交換
令和7年度	2025/7	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2026/1	公共ポンプ場	ミニUPSバッテリー	交換
	2026/1	須崎ポンプ場	No. 2エンジン始動弁	修繕
	2026/3	浜町ポンプ場	自家発電バッテリー	交換
令和8年度	2026/5	須崎ポンプ場	自家発電機基盤	交換
	2026/5	大間ポンプ場	燃料タンク小出し槽リミットスイッチ	交換

■次回会議日程

次回のすさき家パートナー会議（ 6 月度 ）の日程案を示した。